

中高生部門スicket台本：야자（야간자율학습）

＜日本から短期留学で韓国を訪れている高校生Aと、韓国人のクラスメイトBとの会話＞

＜교실에서 수업 종료를 알리는 종이 울린다＞

A： 아～ 수업 끝났다～!! 오늘 공부 진짜 많이 했다!! ○○야(아), 밥 먹으러 가자!
B： 그래. 아～ 배고파…

＜식당에서＞

A： ○○야(아), 오늘도 야자야?

B： 어… 엄마가 잔소리가 시끄러워서. 매일 공부 공부… 빨리 고등학교 졸업하고 싶다.
그런데 일본에도 ‘야자’가 있어?

A： 학원 다니는 사람들은 많지만 한국의 ‘야자’ 정도는 아니야. 한국은 너무 심해.

B： 맞아! 일본에선 방과후에 뭐해?

A： 클럽활동 같은 거 하지.

B： 클럽활동?

A： 한국의 동아리 같은 거야.

B： 그렇구나～. △△는(은) 무슨 클럽 활동을 했었어?

A： (_____)

B： 재밌었겠다!! 어떤 활동을 했었어?

A： (_____)

B： 나한테는 야자가 클럽활동이야. 아, 참. 근데 너 시간 있지?

A： 왜?

B： 우리 지금부터 야자하러 가자!

A： 뭐!? 나도 가자고!? 또 공부해!?

B： 그럼. 가자 가자. 그러니까 자 빨리 밥 먹자!

＜학교 자습실에서＞

A： ZZZZZ～

B： 야! 일어나 △△야 (아)!

A： 응? 아직도 공부하고 있었어? 벌써 10시야. 집에 가자. 이제 피곤해.

B： 무슨 소리야! 딱 한 시간만 더 하자! 내일 우리 시험이잖아!

A： (_____)

※下線の部分は自由創作部分です。名前もご自由に入れてください。スicketの展開を考えながら制限時間（3分間）をフルに利用して、会話のやり取りを韓国語で作ってみてください。

※今年の台本は、「話してみよう韓国語」東京・中高生大会実行委員会の皆さんのが作成しました。

中高生部門スicket台本：夜自（夜間自律学習、日本語訳）

＜日本から短期留学で韓国を訪れている高校生Aと、韓国人のクラスメイトBとの会話＞

＜教室で授業終了を告げるチャイムが鳴る＞

A：あ～、授業終わった～！今日も勉強、マジたくさんしたぞ!! ○○、ご飯食べに行こう！
B：そうだね。あ～、お腹空いたなあ。

＜食堂にて＞

A：○○、今日も「夜自」なの？

B：うん、お母さんがガミガミうるさいんだ。毎日、勉強、勉強。早く高校卒業したいよ。
ところで、日本にも「夜自」はあるの？

A：塾に通う人は多いけど、韓国の「夜自」ほどではないなあ。韓国はやり過ぎだよね。

B：その通り！日本では、放課後何をやっているの？

A：クラブ活動とかかなあ。

B：クラブ活動？

A：韓国の「トンアリ」のようなもんだよ。

B：そうなんだあ。△△は何のクラブやってたの？

A：(_____)

B：面白そう～！どんな活動したの？

A：(_____)

B：僕（私）には「夜自」がクラブ活動だよ。あ、そうだ！ところでさ、時間あるでしょ？

A：何で？

B：今から一緒に「夜自」しようよ！

A：え!? 僕（私）も行くの!? また勉強!?

B：当然。行こう行こう。だから、さあ、早くご飯食べよう！

＜学校の自習室にて＞

A：ZZZZZZ～

B：ちょ、起きなよ△△！

A：うん？まだ勉強してたの？もう10時だよ？うちに帰ろうよ。もう疲れたよ。

B：何言ってんだよっ！あと1時間だけしようよ。明日テストじゃない！

A：(_____)